

クロスカンパニーが国内販売に乗り出すトム・ブラウンのスーツ



分丈のパンツを採用す

走行中のトラック火災発見 監視システム開発

アンテック 運送会社売り込み

火災センサーなど製造のアンテック(瀬戸内市邑久町)は、自動車販売業のカーコレク

ションラファイエ(岡山市東区福治)と共同で、走行中のトラックの火災を早期発見する監視システムを開発した。積み荷の安全を確保する装置として、運送会社に売り込む方針。アンテックは「トラック用の火災センサーを組み

クロスカンパニーは、最新の流行を取り入れた個性的で価値のある女性カジュアル服の販売が堅調に推移している。このため、事業規模拡大に向け男性服への参入を計画。足掛かりとして、有力アパレルメーカーとの提携を模索する中、アジア地域への本格進出を検討していたトム・ブラウンとの契約が決まった。取り扱うのは、スーツ(30万〜60万円)、

センサーは煙や熱を感知する通常の製品と異

なり、炎に含まれる紫外線に反応するのが特長。高さ2秒の火を5分先から検知できる性能があり、早期発見につながるという。消防庁の統計では2008年の車両火災は2万5400件で、うち約2割が貨物車。同社は、放火を除けばエンジン周辺部からの出火が多いことに着目。走行中は炎が風で後ろに流れるため、センサーを運転席後部の外側に設置する方式にした。

アンテックなどが開発したトラック用の火災監視システム

火災センサー



10月下旬に東京で開催予定のトラック関連の展示会で紹介した後、カーコレクションラファイエが販売に乗り出す。価格は15万8千円。(三木良一)

アンテックなどが開発したトラック用の火災監視システム



電灯電力需要 10カ月連続減
中電、6月まとめ
中国電力(広島市中区)は6月の電灯電力需要実績をまとめた。総販売電力量は42億1千万ワット(前年同月比14.2%減)と10カ月連続で前年割れした。産業用大口電力で大半の業種が前年を下回ったことなどが影響した。

一般家庭用電灯は12億1800ワット(同3.9%減)。大口電力は鉄鋼、化学、機械などで減少し、16億7000ワット(同27.4%減)だった。自由化対象の需要家(特別高圧電線などから受電する契約電力が原則50ワット以上)への販売電力量を示す特定規模需要は28億1700ワット(同18.3%減)。

支社別では、岡山が12億5500ワット(同18.6%減)、広島が14億1300ワット(同12.4%減)。(船越元洋)

全体として下げ止まり

日銀高松・金融経済動向
2カ月ぶり判断上方修正
日銀高松支店は3つある」と2カ月前、最近の香川県内の金融経済動向をまとめ

金融経済動向をまとめ減産緩和の動きが学は在庫調整が広がっていることなど減産幅を縮小へへから、基調判断を「全品」は新型インフラの備蓄需要

地方経済

クララボン



未来のオフィスを創造する

「東洋のビー」馬越氏は井原ラッコポロ、アサヒの大日本麦酒の元社長がほか



「下請け代金」など、景気悪化中小零細企業に調査を通じて適切に指導す

市中区)の菱沼6月下旬に就任回りのため8月最近は、コントア最大手が値

将来的には同社で、商品企画に当たるとも検討しておられる。石川社長は「男性製造・販売のノウハウを吸収し、オリジナルの男性ブランド開発もつなげたい」としている。(鳥越謙一)